男女共同参画啓発シリーズ Vol.246

「好き」と「同意」、どちらも大切

「付き合っている（結婚している）なら、相手は何をしても受け入れてくれるはず」と思ってしまうことはありませんか?

恋人や夫婦であっても、自分とは異なる一人の人で、相手の心と体はその人だけのものです。特に性的に親密になるときは、相手の気持ちを確認し、同意を得ることが必要です。お互いを尊重し、嫌なことには「いや」だと言い合える関係をつくりましょう。





안녕하세요 アンニョンハセヨ こんにちは

日韓派遣研修生のまちレポお届けします!



箸とスプーンから見る、日韓の食文化



韓国では、金属製の箸とスプーンを一緒に使う食文化が定着していますが、食器の形や素材には、それぞれの国の食文化や生活様式が関係しています。

日本では、魚料理などを箸でつまんで食べる文化から、先の細い木製の箸が発達したと言われています。一方、中国では、料理を取り分ける食文化などから、長い箸が使われるようになったと言われています。

韓国では、スープやキムチなど、さまざまな料理を一緒に食べる食文化が発達してきました。金属製の食器は丈夫で洗いやすく、料理のにおいがつきにくいことなどから広く使われるようになったと言われています。また、熱いスープをすくうスプーンも、箸と一緒に使う食器として定着しました。

韓国では昔から、王室などで銀製の食器が使われていた記録があります。銀のスプーンは、食べ物に毒が入っているか確認するために使われたという説もあります。その後、鉄や真鍮などの金属製食器も一般に広まり、現在の食文化につながったとも言われています。



私自身、日本で生活を始めてから、スプーンのない食卓を時々不便に感じます。例えば、親子丼を食べるとき、具材とご飯を一緒にすくうのが難しく、「スプーンがあれば便利なのに」と思ったことがあります。韓国ではスプーンと箸を一緒に使うことが自然なので、日本の飲食店で「スプーンはありませんか?」と尋ねる韓国人もいます。

反対に、韓国を訪れた日本人から、「うどんを注文したら、レンゲが出てこなくて戸惑った」という話を聞いたことがあります。韓国では、麺は箸で食べ、スープは器を持ち上げて飲むことが多いためです。

日本で生活する中で、食器一つにも、それぞれの国の歴史や食文化が込められていると改めて感じました。普段使っている箸やスプーンも、異なる食文化を知ることで、新しい視点から見ることができます。外国を訪れる際には、食器などの日用品にも注目してみてください。そこから、その国の文化や歴史を感じられるかもしれません。



韓国語を話してみよう!!



日本語	韓国語	読み方
箸を使います。	**젓가락을 써요.**	チョッカラクル ソヨ。
スプーンをください。	**숟가락을 주세요.**	スッカラクル ジュセヨ。
これはどうやって食べますか?	**이건 어떻게 먹나요?**	イゴン オットケ モグナヨ?

令和8年11月1日発行 発行／八頭町役場 企画課
〒680-0493 八頭郡八頭町郡家493番地
Tel 0858-76-0212 URL https://www.town.yazu.tottori.jp